

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和8年5月発行

広尾町コミュニティ・スクール

# 広尾っ子応援団だより (No.99)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



## 各小・中学校が第1回学校運営協議会を開催

今月、各小・中学校で今年度の第1回学校運営協議会が行われました。今回の会議では、議事が「学校運営への意見」、熟議が「教育環境を生かした取組」で委員の皆さんによる意見交換が行われました。

議事では、新年度が始まってからの子どもたちの様子や今後の学校の取組等への説明に関し意見や質問がありました。熟議では、地域、家庭の教育環境や資源を生かした取組について、町の産業や自然等を生かした取組の意見をいただきました。熟議での主な意見を紹介します。

なお、今回の意見を参考に、取組の容易性や可能性を踏まえ、学校と検討しながら実施を目指す内容を第2回の学校運営協議会で話し合います。

\* \* \* \* \*

### 【広尾小学校（5月12日実施）：「教育環境を生かした取組」の意見】

・博物館、消防署等見学 ・職業（職場）見学、体験  
・水産施設（ウニ種苗施設等）見学 ・サーフィン見学  
・多世代との交流 ・まちへ出向いていろいろな職業を知る  
・町ゆかりの偉人学習 ・郷土の歴史を学ぶ  
・ふるさと給食への活用も視野に入れたジビエ学習  
・サンタランドの活用 ・釣り体験  
・文化、スポーツ団体との交流 等



\* \* \* \* \*

### 【広尾中学校（5月14日実施）：「教育環境を生かした取組」の意見】

・故郷を誇りに思う気持ちをつくる ・まちの歴史を知る  
・自然に親しむ ・体験学習 ・まちの産業を知り触れる機会の創出  
・地域との関わりを増やす ・まちの特色を考えさせる  
・中高一貫教育を生かした活動を増やす ・地域行事等で生徒達が活躍する機会の創出  
・防災学習 ・まちの強み、弱みを考えさせる機会の創出 等



## 【豊似小学校（5月21日実施）：「教育環境を生かした取組」の意見】

・山菜を学び食する体験 ・地域の収穫体験 ・自然を生かした取組 ・パンづくり体験 ・地域内の民間施設等の見学も含めた自然環境学習（太四郎の森、夢乃館、大森ガーデン等） ・移住者等との交流 ・町内会との合同諸活動 ・地域産業の見学、学習 ・地域における人材を生かした学習 等



## まちの自然の大切さを学ぶ：広尾中学校

5月19日に広尾中学校の1年生がシーサイドパーク内のオオバナノエンレイソウ群生地で環境学習を行いました。この日は、長くこの群生地を研究し、中学生にも指導されていた北海道大学元教授の大原先生が講師として来町しました。生徒たちは、関心をもって説明を聞いたり観察したりしていました。



オオバナノエンレイソウが、種子から10年以上もかかって花を咲かせることを知りこうした自然を守るために林や森の環境を大切にしていくことを学びました。

### ようこそ「ふれあい広場」へ！！（広尾っ子応援団本部事業）

「放課後読書等ふれあい広場」は、火曜日と木曜日（6時間授業の日）に広尾小の空き教室で、午後3時から4時まで開設しています。この取組は、子どもたちが様々な交流活動ができる放課後の居場所を提供するものです。利用できるのは、4年生以上で、読書、折り紙、カードゲーム、パズル、ドミノ等でお友達と交流することができます。

